

○立命館大学総合心理学部学部則

2015年7月10日

規程第1075号

(趣旨)

第1条 この学部則は、立命館大学学則（以下「学則」という。）第45条にもとづき、総合心理学部の授業科目、卒業に必要な単位数、単位認定その他の教育課程に関する事項について定める。

(英文表記)

第2条 総合心理学部の英文表記はCollege of Comprehensive Psychologyとし、総合心理学部の英文表記はDepartment of Comprehensive Psychology とする。

(教育研究上の目的)

第3条 総合心理学部は、心理学の総合的・体系的な教育と、隣接する専門分野の教育・教養教育・外国語教育を通じて、人間の心と行動に関する専門的力量と人間理解に関する幅広い教養を具えて、教育・研究の分野、福祉・医療の分野、行政・企業の分野などにおいて、複雑化する課題の解決に貢献する人材の育成を目的とする。

2 前項の目的を達するため、総合心理学部は、次の各号に定める教育を行う。

- (1) 人間の心と行動を科学的に探求し思考する力を養成するために、心理学の総合的・体系的な教育を行う。
- (2) 人間を総合的に理解し関わる力を養成するために、心理学的知見を他の分野の知見と関係づける幅広い教養を育てる教育を行う。
- (3) 問題解決に貢献する力と態度を形成するために、人間と人間関係について多面的な関心を育て、個性と多様性を尊重しつつ他者と協働する教育を行う。
- (4) 自らの見解を論理的に主張する力を養成するために、日本語と外国語によるコミュニケーション能力、情報やデータを加工し分析する力を形成する教育を行う。
- (5) 大学で修得した成果に基づいて、職業人や市民として社会に貢献しようとする倫理観と、学び続けようとする意欲を育てる教育を行う。

(教育課程の編成)

第4条 総合心理学部の授業科目は、外国語ユニット、教養科目、基礎ユニット、専門科目、アドバンスド科目、および小集団科目に区分し、これを4年間に配当して編成する。

2 前項の教養科目は、立命館科目、教養基盤科目（A群）、国際教養科目（B群）、社会で学ぶ自己形成科目（C群）、スポーツ・健康科目（D群）および学際総合科目（E群）

にそれぞれ区分する。

3 第1項の専門科目は、認知・行動ユニット、発達・キャリアユニット、社会・文化ユニットにそれぞれ区分し、以下の各号に定める領域を置く。

- (1) 認知・行動ユニット 知覚・認知領域、行動・科学領域
- (2) 発達・キャリアユニット 発達・支援領域、キャリア・組織領域
- (3) 社会・文化ユニット 社会・共生領域、文化・共生領域

4 第1項のアドバンスド科目には、英語アドバンスドユニット、研究法アドバンスドユニット、プロジェクト研究ユニット、特殊講義ユニットにそれぞれ区分する。

5 第1項の小集団科目には、実験・実習ユニットおよび演習・卒業研究ユニットにそれぞれ区分する。

(授業科目)

第5条 授業科目の名称、単位数、授業方法、必修科目・選択科目・自由科目の別および配当年次は、次の各号に掲げる区分ごとに、当該各号の定める別表のとおりとする。

- (1) 外国語ユニット 別表1
- (2) 教養科目 別表2
- (3) 基礎ユニット 別表3
- (4) 専門科目 別表4
- (5) 英語アドバンスドユニット 別表5
- (6) 研究法アドバンスドユニット 別表6
- (7) プロジェクト研究ユニット 別表7
- (8) 特殊講義ユニット 別表8
- (9) 実験・実習ユニット 別表9
- (10) 演習・卒業研究ユニット 別表10

2 前項に定める授業科目のうち、多様なメディアを高度に利用して行う遠隔授業科目は別表11のとおりとする。

(履修方法)

第6条 臨床・実践演習（心理演習）および臨床・実践フィールドワーク（心理実習）を履修する場合、以下の各号を満たさなければならない。

- (1) 臨床・実践演習（心理演習） 心理学実験Ⅰ、心理学実験Ⅱ、臨床心理学概論および心理的アセスメントの単位を修得していること
- (2) 臨床・実践フィールドワーク（心理実習） 心理学実験Ⅰ、心理学実験Ⅱ、臨床心

理学概論および心理的アセスメントの単位を修得し、臨床・実践演習（心理演習）を履修していること

（履修科目の登録の上限）

第7条 学生が1学期に履修科目として登録することができる単位数の上限は、次のとおりとする。ただし、休学、再入学等により登録することができる単位数の上限を変更する必要があると学部長が認めた者についてはこの限りでない。

- (1) 1年次春学期 20単位、1年次秋学期20単位
- (2) 2年次春学期 20単位、2年次秋学期20単位
- (3) 3年次春学期 22単位、3年次秋学期22単位
- (4) 4年次以降春学期 24単位、4年次以降秋学期24単位

2 前項にかかわらず、留学、国内交流派遣等を許可された者については、指定された学期において30単位を上限として登録を認めることがある。

3 前2項にかかわらず、次の各号に定める授業科目については、前2項の単位数の上限を超えて受講登録をすることができる。

- (1) 学士の学位を得るための教育課程のうち別表に定める必修科目・選択科目・自由科目の別を自由とする科目
- (2) コーオプ教育概論、コーオプ演習、国内フィールドスタディおよび海外フィールドスタディ
- (3) 前2号の授業科目のほか、総合心理学部教授会が承認する授業科目
（入学前の既修得単位等の認定）

第8条 学則第39条にもとづき、入学前に大学または短期大学において修得した単位のうち、本大学に入学後における授業科目の履修により修得したとみなすことができる単位は、科目等履修生として総合心理学部で修得した単位とする。

2 前項により修得したとみなすことができる単位数の上限は10単位とする。

（卒業に必要な単位数）

第9条 総合心理学部における卒業に必要な単位数は、別表に定める必修科目・選択科目・自由科目の別を必修とする授業科目を含み、かつ、次項から第6項までに定めるところに従い修得する124単位以上とする。ただし、自由科目の単位を含めることはできない。

- 2 外国語ユニットは、8単位以上を修得しなければならない。
- 3 教養科目は、24単位以上を修得しなければならない。
- 4 基礎ユニットは、20単位以上を修得しなければならない。

- 5 専門科目は、30単位以上を修得しなければならない。
- 6 アドバンスド科目は6単位以上を修得しなければならない。
- 7 小集団科目は実験・実習ユニットから1単位以上および演習・卒業研究ユニットから4単位以上を修得しなければならない。
- 8 他学部の専門科目については、8単位を上限に専門科目として卒業に必要な単位数に含めることができる。

第10条 削除

(改廃)

第11条 この学部則の改廃は、総合心理学部教授会の議を経て、大学協議会で行う。

附 則

この学部則は、2016年4月1日から施行する。

附 則 (2016年2月19日 第5条別表2 B群 国際教養科目のうち海外留学科目の授業科目の追加および廃止等に伴う一部改正)

この学部則は2016年4月1日から施行する。

附 則 (2017年2月17日 第5条別表2 教養科目の追加および削除ならびに別表3 学部基礎科目の削除に伴う一部改正)

- 1 この学部則は2017年4月1日から施行する。
- 2 前項にかかわらず、2017年3月31日に在籍する学生については、なお従前の例による。
- 3 前項にかかわらず、改正後の第5条別表2 教養科目の追加は、2017年3月31日に在籍する学生に適用する。

附 則 (2018年3月2日 公認心理師法の施行に伴う授業科目の追加、履修科目の登録の上限の変更等に伴う一部改正)

- 1 この学部則は2018年4月1日から施行する。
- 2 前項にかかわらず、2018年3月31日に在籍する学生については、なお従前の例による。
- 3 前項にかかわらず、改正後の第5条別表2 教養科目の授業科目の追加は、2018年3月31日に在籍する学生に適用する。

附 則 (2019年1月25日 教職課程の廃止、第5条第2号教養科目の追加等に伴う一部改正)

- 1 この学部則は、2019年4月1日から施行する。
- 2 前項にかかわらず、2019年3月31日に在籍する学生については、なお従前の例による。
- 3 前項にかかわらず、改正後の第5条別表2 教養科目A群教養基礎科目およびB群国際

教養科目の追加は、2016年4月1日以降に入学し、2019年3月31日に在籍する者に適用する。

附 則（2020年1月31日 第5条別表2 教養科目の授業科目の削除に伴う一部改正）

- 1 この学部則は、2020年4月1日から施行する。
- 2 前項にかかわらず、2020年3月31日に在籍する学生については、なお従前の例による。
- 3 前項にかかわらず、改正後の第5条別表2 B群国際教養科目の削除は、2016年4月1日以降に入学し、2020年3月31日に在籍する者に適用する。

附 則（2020年3月27日 第5条別表2 教養科目の授業科目の追加に伴う一部改正）

- 1 この学部則は、2020年4月1日から施行する。
- 2 前項にかかわらず、2020年3月31日に在籍する学生については、なお従前の例による。

附 則（2021年1月15日 カリキュラム改革等に伴う一部改正）

- 1 この学部則は、2021年4月1日から施行する。
- 2 前項にかかわらず、2021年3月31日に在籍する学生については、なお従前の例による。

附 則（2022年2月18日 教養科目における遠隔授業の実施、日本語科目の一部削除および海外留学科目の追加に伴う一部改正）

- 1 この学部則は、2022年4月1日から施行する。
- 2 前項にかかわらず、2022年3月31日に在籍する学生については、なお従前の例による。
- 3 前項にかかわらず、改正後の第5条別表11は2022年3月31日に在籍する者のうち、2022年度以降に受講する者に適用する。
- 4 第2項にかかわらず、2016年4月1日から2021年3月31日の間に入学し、2022年3月31日に在籍する者のうち、2022年度以降に次表の授業科目を受講する者については、当該授業科目を多様なメディアを高度に利用して行う遠隔授業科目とする。

Theme Study

特殊講義（国の行政組織）

- 5 第2項にかかわらず、2020年4月1日から2021年3月31日までに入学し、2022年3月31日に在籍する者のうち、2022年度以降に次表の授業科目を受講する者については、当該授業科目を多様なメディアを高度に利用して行う遠隔授業科目とする。

特殊講義（総合）（メディアと図書館）

特殊講義（総合）（超領域リベラルアーツ）

6 第2項にかかわらず、改正後の第5条科目別表2「Academic Communication (Online Learning)」および「Area Study (Online Learning)」の追加は、2019年4月1日以降入学し、2022年3月31日に在籍する学生について適用する。

別表1 外国語ユニット

科目名	単位数	授業方法	必修・選択・自由の別	配当年次
英語P1	1	講義	必修	1
英語P2	1	講義	必修	1
英語P3	1	講義	必修	2
英語P4	1	講義	必修	2
英語S1	1	講義	必修	1
英語S2	1	講義	必修	1
英語S3	1	講義	必修	2
英語S4	1	講義	必修	2
日本語Ⅶ (文章表現a)	1	演習	選択	1・2・3・4
日本語Ⅶ (文章表現b)	1	演習	選択	1・2・3・4
日本語Ⅶ (読解a)	1	演習	選択	1・2・3・4
日本語Ⅶ (読解b)	1	演習	選択	1・2・3・4
日本語Ⅶ (聴解口頭a)	1	演習	選択	1・2・3・4
日本語Ⅶ (聴解口頭b)	1	演習	選択	1・2・3・4
日本語Ⅷ (アカデミック日本語a)	1	演習	選択	2・3・4
日本語Ⅷ (アカデミック日本語b)	1	演習	選択	2・3・4
日本語Ⅷ (キャリア日本語a)	1	演習	選択	2・3・4
日本語Ⅷ (キャリア日本語b)	1	演習	選択	2・3・4

別表2 教養科目

(1) 立命館科目

科目名	単位数	授業方法	必修・選択・自由の別	配当年次

日本の近現代と立命館	2	講義	選択	1・2
ピア・サポート論	2	講義	選択	1・2
ジェンダーとダイバーシティ	2	講義	選択	1・2・3・4
メディアと現代文化	2	講義	選択	1・2・3・4
市民と政治	2	講義	選択	1・2・3・4
日本国憲法	2	講義	選択	1・2・3・4
災害と安全	2	講義	選択	1・2・3・4
歴史観の形成	2	講義	選択	1・2・3・4
科学・技術と社会	2	講義	選択	1・2・3・4
実践データ科学	2	講義	選択	1・2・3・4
現代平和論	2	講義	選択	1・2・3・4
戦争の歴史と思想	2	講義	選択	1・2・3・4
平和人権フィールドスタディ	2	演習	選択	2・3・4

(2) 教養基盤科目 (A群)

系列	科目名	単位数	授業方法	必修・選択・自由の別	配当年次
第1分野 思想と人間	哲学と人間	2	講義	選択	1・2・3・4
	人間性と倫理	2	講義	選択	1・2・3・4
	論理と思考	2	講義	選択	1・2・3・4
	社会思想史	2	講義	選択	1・2・3・4
	科学技術と倫理	2	講義	選択	1・2・3・4
	宗教と社会	2	講義	選択	1・2・3・4
	(留) 日本の文化・地理・歴史	2	講義	選択	1・2・3・4
第2分野 現代と文化	メディアと図書館	2	講義	選択	1・2
	社会学入門	2	講義	選択	1・2・3・4
	文化人類学入門	2	講義	選択	1・2・3・4
	文学と社会	2	講義	選択	1・2・3・4
	現代の教育	2	講義	選択	1・2・3・4
	世界の言語と文化	2	講義	選択	1・2・3・4
	世界と日本の食文化	2	講義	選択	1・2・3・4

	観光学	2	講義	選択	1・2・3・4
	京都学	2	講義	選択	1・2・3・4
	(留) 日本語学	2	講義	選択	2・3・4
第3分	美と芸術の論理	2	講義	選択	1・2・3・4
野 芸術 と創 造	音楽原論	2	講義	選択	1・2・3・4
	映像と表現	2	講義	選択	1・2・3・4
	映像メディア実践入門	2	講義	選択	1・2・3・4
	文芸創作論	2	講義	選択	1・2・3・4
第4分	国の行政組織	2	講義	選択	1・2
野 社 会・経 済と 統治	現代社会と法	2	講義	選択	1・2・3・4
	経済と社会	2	講義	選択	1・2・3・4
	現代日本の政治	2	講義	選択	1・2・3・4
	現代の国際関係と日本	2	講義	選択	1・2・3・4
	日本経済概説	2	講義	選択	1・2・3・4
	現代の世界経済	2	講義	選択	1・2・3・4
	現代の経営	2	講義	選択	1・2・3・4
	社会と福祉	2	講義	選択	1・2・3・4
	ソーシャルデザイン論	2	講義	選択	1・2・3・4
	(留) 日本の社会・政治	2	講義	選択	1・2・3・4
(留) 日本の経済・経営	2	講義	選択	1・2・3・4	
第5分	エリアスタディ入門	2	講義	選択	1・2・3・4
野 世界 の史 的構 成	新しい日本史像	2	講義	選択	1・2・3・4
	中国の国家と社会	2	講義	選択	1・2・3・4
	東アジアと朝鮮半島	2	講義	選択	1・2・3・4
	ヨーロッパの歴史	2	講義	選択	1・2・3・4
	アメリカの社会と文化	2	講義	選択	1・2・3・4
	イスラーム世界の多様性	2	講義	選択	1・2・3・4
	第6分	科学的な見方・考え方	2	講義	選択
野 自	宇宙科学	2	講義	選択	1・2・3・4
	地球科学	2	講義	選択	1・2・3・4

然・科 学と 人類	生命科学（分子と生命）	2	講義	選択	1・2・3・4
	生命科学（生物と生態系）	2	講義	選択	1・2・3・4
	現代環境論	2	講義	選択	1・2・3・4
	科学と技術の歴史	2	講義	選択	1・2・3・4
	生命科学と倫理	2	講義	選択	1・2・3・4
	近現代の科学技術	2	講義	選択	1・2・3・4
	（留）日本の自然・科学技術	2	講義	選択	1・2・3・4
第7分 野 数理 と情 報	数理の世界	2	講義	選択	1・2・3・4
	情報の数理	2	講義	選択	1・2・3・4
	情報科学	2	講義	選択	1・2・3・4
	情報技術と社会	2	講義	選択	1・2・3・4
	統計学	2	講義	選択	1・2・3・4

(3) 国際教養科目（B群）

系列	科目名	単位数	授業方法	必修・選択・自由の別	配当年次
国際 教養 科目 区分	Liberal Arts Seminar	2	演習	選択	1・2・3・4
	Introduction to Humanities	2	講義	選択	1・2・3・4
	Understanding Language	2	講義	選択	1・2・3・4
	Computers in Education	2	講義	選択	1・2・3・4
	Understanding Visual Culture	2	講義	選択	1・2・3・4
	Cross Border Policy Issues	2	演習	選択	1・2・3・4
	Playing with Playfulness	2	講義	選択	1・2・3・4
	Introduction to Global Justice	2	講義	選択	1・2・3・4
	Sustainable Development Goals (SDGs) in a Nutshell	2	講義	選択	1・2・3・4
	異文 化交	Cross-cultural Encounters 1	2	演習	選択
Cross-cultural Encounters 2		2	演習	選択	1・2・3・4

流科目区分	Cross-cultural Studies	2	講義	選択	1・2・3・4
	Cross-cultural Seminar	2	演習	選択	1・2・3・4
海外留学科目区分	Academic Skills 1	2	演習	選択	1・2・3・4
	Academic Skills 2	2	演習	選択	1・2・3・4
	グローバル社会の体験と理解	2	実習・講義	選択	1・2・3・4
	Intensive Language Workshop	2	講義	選択	1・2・3・4
	Language for Academic Communication	2	講義	選択	1・2・3・4
	Global Project-Based Learning	2	講義・実習	選択	1・2・3・4
	Area Study I	2	講義	選択	1・2・3・4
	Area Study II	4	講義	選択	1・2・3・4
	Global Study	4	講義	選択	1・2・3・4
	Academic Communication (Online Learning)	2	講義	選択	1・2・3・4
	Area Study (Online Learning)	2	講義	選択	1・2・3・4

(4) 社会で学ぶ自己形成科目 (C群)

科目名	単位数	授業方法	必修・選択・自由の別	配当年次
社会と学ぶ課題解決	2	演習	選択	1
学びとキャリア	2	講義	選択	1・2
仕事とキャリア	2	講義	選択	2・3・4
コーオプ演習 (理論)	2	講義	選択	2・3・4
コーオプ演習 (実践)	2	演習	選択	2・3・4
地域参加学習入門	2	講義	選択	1・2
現代社会とボランティア	2	講義	選択	1・2

現代社会のフィールドワーク	2	講義	選択	1・2・3・4
シチズンシップ・スタディーズ	2	演習	選択	2・3・4

(5) スポーツ・健康科目 (D群)

科目名	単位数	授業方法	必修・選択・自由の別	配当年次
スポーツの歴史と発展	2	講義	選択	1・2・3・4
スポーツと現代社会	2	講義	選択	1・2・3・4
スポーツのサイエンス	2	講義	選択	1・2・3・4
現代人とヘルスケア	2	講義	選択	1・2・3・4
スポーツ方法実習 I	1	実技	選択	1・2・3・4
スポーツ方法実習 II	1	実技	選択	1・2・3・4

(6) 学際総合科目 (E群)

科目名	単位数	授業方法	必修・選択・自由の別	配当年次
教養ゼミナール	2	演習	選択	1・2・3・4
異文化間テーマ演習	2	演習	選択	1・2・3・4
超領域リベラルアーツ	2	講義	選択	3・4
特殊講義 (総合)	1~4	講義	選択	1・2・3・4

別表3 基礎ユニット

科目名	単位数	授業方法	必修・選択・自由の別	配当年次
リテラシー入門	2	講義	選択	1
社会の中の心理学	2	講義	選択	1・2・3・4
プログラミング入門	2	講義	選択	2・3・4
心理学概論	2	講義	選択	1
総合心理学入門	2	講義	選択	1
心理学史	2	講義	選択	1・2・3・4

心理学研究法	2	講義	選択	1
心理学統計法 I	2	講義	選択	1
認知心理学概論 (知覚・認知心理学)	2	講義	選択	1・2・3・4
発達心理学概論 (発達心理学)	2	講義	選択	1・2・3・4
社会心理学概論 (社会・集団・家族心理学)	2	講義	選択	1・2・3・4
精神疾患とその治療	2	講義	選択	2・3・4
医学総論 (人体の構造と機能及び疾病)	2	講義	選択	2・3・4
臨床心理学概論	2	講義	選択	2・3・4
公認心理師の職責	2	講義	選択	3・4
関係行政論	2	講義	選択	3・4

別表4 専門科目

分野	科目名	単位数	授業方法	必修・選択・自由の別	配当年次	
認知・行動・心理科学領域)	行動分析学 (学習・言語心理学)	2	講義	選択	2・3・4	
	知覚心理学	2	講義	選択	2・3・4	
	学習・記憶心理学	2	講義	選択	2・3・4	
	神経・生理心理学	2	講義	選択	2・3・4	
	認知科学	2	講義	選択	2・3・4	
	思考心理学	2	講義	選択	2・3・4	
	応用行動分析学 (学習・言語心理学)	2	講義	選択	2・3・4	
	応用認知心理学	2	講義	選択	2・3・4	
	認知行動療法論 (心理学的支援法)	2	講義	選択	2・3・4	
	心理的アセスメント	2	講義	選択	2・3・4	
	障害者・障害児心理学	2	講義	選択	3・4	
	色彩論	2	講義	選択	3・4	
	発達・キヤリ	乳幼児心理学	2	講義	選択	2・3・4
		青年心理学	2	講義	選択	2・3・4
児童心理学		2	講義	選択	2・3・4	

アユ ニッ ト(発 達・支 援領 域・キ ャリ ア・組 織領 域)	中高年心理学	2	講義	選択	2・3・4
	発達臨床心理学	2	講義	選択	2・3・4
	言語発達論	2	講義	選択	2・3・4
	進化心理学	2	講義	選択	2・3・4
	キャリア形成論	2	講義	選択	3・4
	学校カウンセリング論(心理学 的支援法)	2	講義	選択	3・4
	経済と人間	2	講義	選択	2・3・4
	組織と人間	2	講義	選択	2・3・4
	福祉心理学	2	講義	選択	2・3・4
	行動経済論	2	講義	選択	2・3・4
	国内フィールドスタディ	2	実験・実習	選択	2・3・4
	国内フィールドスタディ	4	実験・実習	選択	2・3・4
	教育・学校心理学	2	講義	選択	2・3・4
	組織行動論(産業・組織心理学)	2	講義	選択	2・3・4
社 会・文 化ユ ニッ ト(社 会共 生領 域・文 化・共 生領 域)	実験社会心理学	2	講義	選択	2・3・4
	コミュニティ心理学	2	講義	選択	2・3・4
	メディア心理学	2	講義	選択	2・3・4
	司法・犯罪心理学	2	講義	選択	2・3・4
	感情・人格心理学	2	講義	選択	3・4
	文化心理学	2	講義	選択	2・3・4
	健康・医療心理学	2	講義	選択	3・4
	芸術療法論(心理学的支援法)	2	講義	選択	3・4
	ナラティブ療法論(心理学的支 援法)	2	講義	選択	3・4
	家族療法論(心理学的支援法)	2	講義	選択	3・4
	ジェンダー心理学	2	講義	選択	3・4
	人間観の探求	2	講義	選択	3・4
	政治と人間	2	講義	選択	3・4
	現代人間論	2	講義	選択	3・4

家族と人間	2	講義	選択	2・3・4
-------	---	----	----	-------

別表5 英語アドバンスドユニット

科目名	単位数	授業方法	必修・選択・自由の別	配当年次
専門英語（心理学）Ⅰ	2	講義	選択	3・4
専門英語（心理学）Ⅱ	2	講義	選択	3・4
海外フィールドスタディ	2	実験・実習	選択	2・3・4
海外フィールドスタディ	4	実験・実習	選択	2・3・4

別表6 研究法アドバンスドユニット

科目名	単位数	授業方法	必修・選択・自由の別	配当年次
量的研究法	2	講義	選択	2・3・4
質的研究法	2	講義	選択	2・3・4
心理学統計法Ⅱ	2	講義	選択	1・2・3・4
心理学データ解析法Ⅰ	2	講義	選択	2・3・4
心理学データ解析法Ⅱ	2	講義	選択	2・3・4
心理調査法概論	2	講義	選択	2・3・4
心理学統計法特殊講義	2	講義	選択	3・4

別表7 プロジェクト研究ユニット

科目名	単位数	授業方法	必修・選択・自由の別	配当年次
プロジェクト研究Ⅰ	2	講義	選択	1
プロジェクト研究Ⅱ	2	講義	選択	1
プロジェクト研究Ⅲ	2	講義	選択	2
プロジェクト研究Ⅳ	2	講義	選択	2
プロジェクト研究Ⅴ	2	講義	選択	3
プロジェクト研究Ⅵ	2	講義	選択	3
プロジェクト研究Ⅶ	2	講義	選択	4

プロジェクト研究Ⅷ	2	講義	選択	4
-----------	---	----	----	---

別表8 特殊講義ユニット

科目名	単位数	授業方法	必修・選択・自由の別	配当年次
総合心理学特殊講義Ⅰ	2	講義	選択	2・3・4
総合心理学特殊講義Ⅱ	2	講義	選択	2・3・4
総合心理学特殊講義Ⅲ	2	講義	選択	2・3・4

別表9 実験・実習ユニット

科目名	単位数	授業方法	必修・選択・自由の別	配当年次
心理学実験Ⅰ	1	実験・実習	必修	1
心理学実験Ⅱ	1	実験・実習	選択	2
臨床・実践演習（心理演習）	1	実験・実習	選択	3
臨床・実践フィールドワーク（心理実習）	1	実験・実習	選択	4

別表10 演習・卒業研究ユニット

科目名	単位数	授業方法	必修・選択・自由の別	配当年次
基礎演習Ⅰ	2	演習	選択	1
基礎演習Ⅱ	2	演習	選択	1
展開演習	2	演習	選択	2
専門演習Ⅰ	2	演習	選択	3
専門演習Ⅱ	2	演習	選択	3
専門演習Ⅲ	2	演習	選択	4
専門演習Ⅳ	2	演習	選択	4
卒業研究	4	演習	必修	4

別表11 多様なメディアを高度に利用して行う遠隔授業科目

科目名	授業科目の区分
-----	---------

メディアと図書館	教養基盤科目 (A群)
国の行政組織	教養基盤科目 (A群)
ソーシャルデザイン論	教養基盤科目 (A群)
統計学	教養基盤科目 (A群)
Liberal Arts Seminar	国際教養科目 (B群)
Academic Communication (Online Learning)	国際教養科目 (B群)
Area Study (Online Learning)	国際教養科目 (B群)
超領域リベラルアーツ	学際総合科目 (E群)